

科目分類	養護教諭課程			開講学科	看護学科																											
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数																											
14022	2	前期	選択	2	30																											
授業科目名 (英文)		教職論 (Introduction to the Teaching Profession)																														
担当教員名		豊田 英敏																														
授業の概要及び到達目標																																
授業の概要 教職を志す者は教職に対する深い理解と教育に対する情熱・使命感と同時に、児童生徒理解に基づいた確かな指導力が求められる。適宜教育現場での教育課題を提供し、グループ討議や全体で協議し実践的指導力の基礎を習得する。																																
到達目標 教師（養護教諭）としての職務内容の理解や求められる資質・能力について学び、教育実践を支える基礎知識や様々な指導対応力（チーム学校含）を理解する。更に、たえず自己を顧みる反省的教育実践家としての在り方を身に付ける。																																
準 備 学 習 等																																
・参考図書を購入するか、次の法律・施行令・施行規則を全て用意のこと。（憲法、教育基本法、学校教育法、教育公務員特例法、教育職員免許法、学校保健安全法/食育基本法、学校給食法） ・毎回、キーワードを中心に課題を示すので学習しておくこと、レポートはこの中から主に出題される。レポートの作成方法については、授業時に説明を行う。 ・第 1 回に配布する「シャトルカード」は、毎回の授業での学習内容と考察を記入し、提出すること。次回にコメントを付けて返却する。 ・テキストは、事前に関連部分を読み、要点をノートにまとめて理解しておくこと。 (予・復習時間) <table><tr><td>第 1 回</td><td>: テキストの資料(pp. 262-276) 関係法令に目を通す。</td><td>1 時間</td></tr><tr><td>第 2 回</td><td>: 今まで出会った中で一番すばらしい教師のエピソードを A4 一枚に まとめ、発表の準備をしておく。（まとめ方は第 1 回授業時に指示する）</td><td>1 時間</td></tr><tr><td>第 3 回</td><td>: テキストのコラムを事前に読んでおくこと。関連図書は講義の中で紹介する。</td><td>1 時間</td></tr><tr><td>第 4 回</td><td>: 第 9 章 時代の中の教師(pp.179-200)</td><td>1 時間</td></tr><tr><td>第 5 回</td><td>: 第 1 章 教師の日常世界へ(pp.1-20)、 関係法令に目を通す。</td><td>1 時間</td></tr><tr><td>第 6 回</td><td>: 事後－特別講師の講義内容要約、感想等を提出のこと。</td><td>2 時間</td></tr><tr><td>第 7 回</td><td>: 第 4 章 カリキュラムをデザインする(pp.71-83)</td><td>1 時間</td></tr><tr><td>第 8～10 回</td><td>: 第 2 章 授業をつくる(pp.21-47)、 第 3 章 授業から学ぶ(pp.49-69)</td><td>2 時間</td></tr><tr><td>第 11 回</td><td>: 第 5 章 子どもを育む(pp.85-106)</td><td>1 時間</td></tr></table>						第 1 回	: テキストの資料(pp. 262-276) 関係法令に目を通す。	1 時間	第 2 回	: 今まで出会った中で一番すばらしい教師のエピソードを A4 一枚に まとめ、発表の準備をしておく。（まとめ方は第 1 回授業時に指示する）	1 時間	第 3 回	: テキストのコラムを事前に読んでおくこと。関連図書は講義の中で紹介する。	1 時間	第 4 回	: 第 9 章 時代の中の教師(pp.179-200)	1 時間	第 5 回	: 第 1 章 教師の日常世界へ(pp.1-20)、 関係法令に目を通す。	1 時間	第 6 回	: 事後－特別講師の講義内容要約、感想等を提出のこと。	2 時間	第 7 回	: 第 4 章 カリキュラムをデザインする(pp.71-83)	1 時間	第 8～10 回	: 第 2 章 授業をつくる(pp.21-47)、 第 3 章 授業から学ぶ(pp.49-69)	2 時間	第 11 回	: 第 5 章 子どもを育む(pp.85-106)	1 時間
第 1 回	: テキストの資料(pp. 262-276) 関係法令に目を通す。	1 時間																														
第 2 回	: 今まで出会った中で一番すばらしい教師のエピソードを A4 一枚に まとめ、発表の準備をしておく。（まとめ方は第 1 回授業時に指示する）	1 時間																														
第 3 回	: テキストのコラムを事前に読んでおくこと。関連図書は講義の中で紹介する。	1 時間																														
第 4 回	: 第 9 章 時代の中の教師(pp.179-200)	1 時間																														
第 5 回	: 第 1 章 教師の日常世界へ(pp.1-20)、 関係法令に目を通す。	1 時間																														
第 6 回	: 事後－特別講師の講義内容要約、感想等を提出のこと。	2 時間																														
第 7 回	: 第 4 章 カリキュラムをデザインする(pp.71-83)	1 時間																														
第 8～10 回	: 第 2 章 授業をつくる(pp.21-47)、 第 3 章 授業から学ぶ(pp.49-69)	2 時間																														
第 11 回	: 第 5 章 子どもを育む(pp.85-106)	1 時間																														

第 12 回	：第 6 章 生涯を教師として生きる(pp.107-131)	1 時間
	第 7 章 同僚とともに学校を創る(pp.133-152)	
第 13 回	：第 8 章 教職の専門性(pp.153-178)	1 時間
第 14 回	：第 9 章 時代の中の教師(pp.179-200) 第 11 章 教育改革と教師の未来 (pp.227-241)	1 時間
第 15 回	：ノートの整理、「シャトルカード」の記入確認。	1 時間
成績評価の方法	学修への積極的参加態度（30％）、レポート課題における基礎的内容の理解度や自己の意見記述（30％）、定期試験（40％）を総合し評価する。	
テキスト	・秋田喜代美・佐藤学編著『新しい時代の教職入門』有斐閣、2015 年改訂 ・毎回事前に講義内容の資料を配布する。	
参考図書	・市川須美子他編『教育小六法 2019 年版』学陽書房	
備 考	オフィスアワーは desknet's の一覧を確認すること。	
授 業 計 画		
授業計画：配布資料をもとに事前に予習し、本時の学習に備えること。		
第 1 回：講義の趣旨説明「なぜ教職を目指すのか。」（自己の考えをまとめておく 協議）		
第 2 回：学校教育の現状と課題（教育関連情報をまとめておく）		
第 3 回：教職の意義と役割 事前に配布した資料をまとめておくこと		
第 4 回：教育関係法規（1）憲法・教育関連法・政令・省令等		
第 5 回：教育関係法規（2）教育基本法・学校教育法・学校保健安全法等		
第 6 回：各種答申等が求める教員（養護教諭）の職務と資質		
第 7 回：教職の職務について（1）（学校種に応じた職務内容）		
第 8 回：教職の職務について（2）（チーム学校としての対応）		
第 9 回：教職の専門性について（教職の専門性とは何か）		
第 10 回：教員の資質について（教員の資質とは何か。養護教諭）		
第 11 回：教職における改革動向（中教審その他の答申等とその特徴）		
第 12 回：授業論 指導案作成における留意事項と実践		
第 13 回：新たな教員の職務（「発達障害」「食育指導」への対応）		
第 14 回：これからの学校教育と教職員の課題（自己の見解をまとめておく 協議）		
第 15 回：理想の学校と教師像（チーム学校として組織的な対応・理想の学校とは？）		
定期試験		